

令和3年度 市民活動補助金交付事業 オンライン成果報告会

市民提案型事業
行政協働型事業
協働提案型事業

「報告会の概要」

- 1 日時 令和4年3月12日（土）午後1時30分～午後4時
- 2 内容
(1) 令和3年度に市民活動補助金を活用し、様々な地域課題の解決に取り組んだ9団体が、事業の成果報告を行いました。
(2) 安城市市民協働サポータークラブ（※）の協力をいただき、オンライン（Zoom）にて開催しました。

※ 市民協働課で実施した人材養成講座「まちづくり人養成講座」を修了した「市民協働サポーター」を中心として組織した市民活動団体で、協働をコーディネートする中間支援団体

事業を実施した9団体へのコメント

コメントは一部抜粋

◆説明◆

○団体名
「事業名」

実施事業内容
事業効果等

①子ども音楽フェスタ実行委員会 「第4回子ども音楽フェスタ」

8月アンフォーレにてオーディションを開催し、
10月碧信本店前にて安城音楽のある一日で子ども音楽フェスタを開催



応援する家族や友達、一般市民で中心市街地が人であふれ、街の賑わいを創設した。

- ・コロナ禍で、無観客のオーディション、動画募集と工夫されていて、とても素晴らしいと思いました。
- ・子どもたちと音楽を繋げる素晴らしい、そして大切な活動であると感じます。
- ・4回目を迎え、活動内容も活動分野も充実してきたので、今後は他の団体と連携して、安城の音楽文化を推進していただければと思います。
- ・資金面でも自立していただけるよう組織体制を整えていただけるとよいと思います。



7/30～8/1 へきしんギャラクシープラザにて、さし絵・三河万歳衣装等の展示会を開催

三河万歳の歴史や価値を、より身近に感じて関心をもってもらえた。

②ふれあい「えのき」 「町内情報紙「えのき」250号発行記念 「安城の三河万歳ほんとうの価値」さし絵原画展」

- ・長期にわたる活動を継続されており、市民活動の模範であると思います。
- ・地域の伝統である三河万歳をテーマに取り上げ、その発展にも努められており、感謝の念しかありません。
- ・地域のつながりがお見事です。
- ・三河万歳保存会と歴史博物館の連携は素晴らしいと思いました。
- ・感心 感動 感謝 の三感王！です。
- ・後継者を育てて、継続的に活動できるとよいと思います。



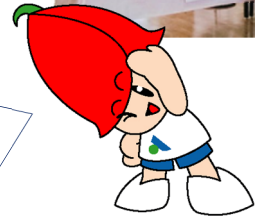
③ハッピーハッピーエンジェル 「わくわく&ときどきファッションショー」

毎月第1・4金曜日に桜井福祉センターにてハンドメイド・ワークショップを開催し、5月に作品展を開催

手作りの良さがアピールでき、キャンディマスクは好評だった。



- ・コロナ禍の中で高齢者の方が生き生きと活動できる場を提供されたことは、素晴らしいと思います。
- ・コロナで引きこもりがちな高齢者を元気づけて、脳の活性化に寄与できる活動を実践されたことは素晴らしいと思います。
- ・コロナ禍でファッションショーができなかったことは大変残念なことでしたが、コロナ禍が収束したら、ぜひ実現していただければと思います。



④あんじょうまざりん 保育課・学校教育課 「外国にルーツを持つ子ども達の就学準備教室事業」

8月にプレスクールサポーター養成講座を開催し、12月～二本木公民館等にて、外国にルーツを持つ子ども（年長児）に入学前のプレスクールを実施

12名の年長児が参加し、保護者を含めたサポートをしていく。関心のある地域の方々とのつながりを持つこともできた。



- ・外国籍の子どもたちが日本国籍の子どもたちと同等の教育を受けることは、外国籍の人だけでなく、日本国籍の人にとっても大変重要なことであると思います。その社会的課題に取り組んでいただけることに感謝します。
- ・多文化共生社会、世の中が自然とけこむようになれば最高ですね。
- ・保育課、学校教育課、市民協働課と協働で取り組まれている姿は、協働の先行的な取り組みであると思います。

⑤彼岸花会 土木課 「新田川堤防美化で、 彼岸花咲く川辺の散策路をつくる」

堤防の草刈り・ごみ拾い等のクリーン活動とともに、彼岸花を植栽し、9月にウォーキングイベント等を開催

ごみの不法投棄がなくなり、堤防上を通年で歩け、ウォーキングの人も増えた。彼岸花を見るのを楽しみにする市民も増えた。

- ・地元の資源に着目されて、自分たちでできる課題に自発的に取り組み、行政とも協働されて成果を上げられたことは、大変すばらしい活動だと思います。
- ・この活動は継続することが重要だと思いますので、ぜひ、仲間を集めて、継続的に取り組んでいただきたいと思います。



⑥ヒッポファミリークラブ安城 アンフォーレ課 「外国人の子供たちへの読書活動推進事業」

多言語に翻訳した冊子を作成し、1月にアンフォーレにて、多言語読み聞かせ会を開催

より多くの子どもに本の紹介ができた。
親子で読書を楽しむきっかけができた。

- ・ 翻訳した冊子は、日本人の子どもも多言語に親しむ一助になったと思います。
- ・ 市の設定したテーマでの事業で成果を上げられたことは、今後も安城市と協働を進める上で、大きな模範事例になると思います。
- ・ 安城市には非英語圏出身の方が多く、英語以外のさまざまな言葉に興味持っていただけると嬉しいです。
- ・ 外国人のママの活動が躍動とつながる！素晴らしいと感じます。



⑦岡本兵松翁生誕 200 年記念事業実行委員会

明治用水土地改良区・安城市レクリエーション支援者クラブ

「岡本兵松翁生誕 200 年祭」

4月～5月に写真コンテスト・写生大会を実施し、6月に表彰式と展示会、11月にマルシェを開催



中日新聞等にも掲載され、岡本兵松の名を知ってもらうことができた。
他団体との協働により、参加者に楽しい時間を過ごしてもらうことができ、大きなイベントが開催できた。

- ・ 岡本兵松翁がいてこそ、今の明治用水があるということ、そして広々とした田畑があるこの素晴らしい環境を、未来に継承していくためにも、岡本兵松翁の強い想いを伝える、こういった活動を今後もぜひ継続していただきたいと思います。
- ・ 生誕 200 年を記念してこうした事業を実施されたことは、敬意に値する取組みだと思います。
- ・ 生誕 200 年事業は一過性の事業であると思いますので、今後も、岡本翁の偉業を石井町周辺だけでなく、安城市全域で周知していただけるとよいと思います。

⑧ハッピーサークル

まちのえき岡菊苑お留守番ボランティアの会・朝日町町内会

「聞いてみよう！見てみよう！岡菊さんて、誰？ 『岡田菊次郎と安城の歴史』」

9/23 アンフォーレにて講演会（講師：高山忠士氏）を開催
啓発誌を講演会時と市内小中学校にも配布

安城の町や歴史に対して関心が深まったという参加者が多く、実施した効果は大きかった。
啓発誌も分かりやすいとの声が多く、理解が深まったと思われる。
他団体との協働により効率よく事業が実施できた



- ・ 作成された冊子は、絵も字も大きくとても分かりやすいので、学校の教材として使われると非常によいと思います。
- ・ 安城市民や子どもたちに周知できる冊子の作成に尽力された活動は、先人の偉業を安城市民に知っていただく模範的な取組みであったと思います。
- ・ 安城の歴史を学ぶことができました。感謝します。
- ・ 今後も子どもたちに先人の偉業を伝えることで、安城で生まれ育ったことに誇りと感謝の気持ちが持てるような人物に育つように、尽力していただければと思います。

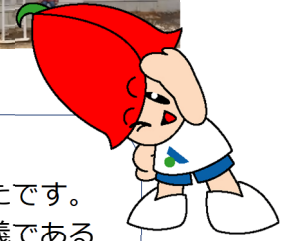
⑨おこのみ会

認定特定非営利活動法人愛知ネット・Social Capital Incline・スパークルキッズ

「学校が苦手な子と親の居場所『おこのみ会』」

交流センターにて毎週木曜日に不登校の子と親の居場所づくりを実施

当事者だからこそ、当事者の不安に寄り添った活動ができた。
協働したことで子どもたちが体を動かし、多くの学びを得る機会を作ることができた。



- ・おこのみ会は、親子にとって大切な居場所です。
- ・子ども自身の変化、親御さんの変化がグラフ化されており、とても分かりやすかったです。
- ・参加される子ども達や親御さんが前向きに楽しめ、情報共有もできる場として有意義であると思います。
- ・不登校の子たちは、どうしてもインドアになりがちなので、自然と触れ合う機会を作られているのがとても良いと思います。
- ・大きな社会的課題に対して、自らの手で会を運営され、大きな成果を得られたことは大変よかったです。

全体を通して

- ・9団体全ての事業はすばらしかったです。
- ・それぞれの団体が社会的課題に挑戦されて、コロナ禍であるにもかかわらず、大きな成果を上げられたことは、安城市民にとっても、大きな収穫であると思います。
- ・補助金事業に応募して取り込まれることで、団体としても大きな成長ができたのではないかと感じました。
- ・残念なことは、応募された事業が採択されたにもかかわらず、コロナ禍で活動が中止又は辞退された団体がいたことです。
- ・報告された団体も、活動がコロナ禍で大きく制約され、持てる力を十分に発揮できなかったという面もあったかと思います。今後も with コロナの活動になるかと思いますが、各団体には更なる飛躍を目指して活動を進めていただければと思います。



お知らせ

オルタナティブスクールおおきな木「子どもたちの学びの場『おおきな木』」につきましては、市民活動補助金を辞退されましたので、成果報告はありません。